

旧天願橋説明資料



旧天願橋 位置図



旧天願橋

旧天願橋は、1934 年(昭和 9)頃に建設された。当時としては、コンクリート造りのモダンな二重橋の形態をしており、通称ターチ橋、眼鏡橋とも呼ばれていた。

沖縄戦当時、米軍の上陸が迫ると、その侵攻を阻止するため、日本軍により橋が破壊された。しかし、米軍は土をかぶせ、難なく橋を渡ったと言われている。

現在でも、曲がった形で残り、戦争遺跡として保存状態も良く、貴重な文化財である。